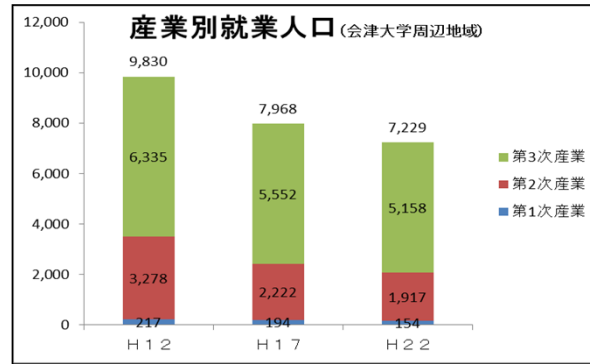
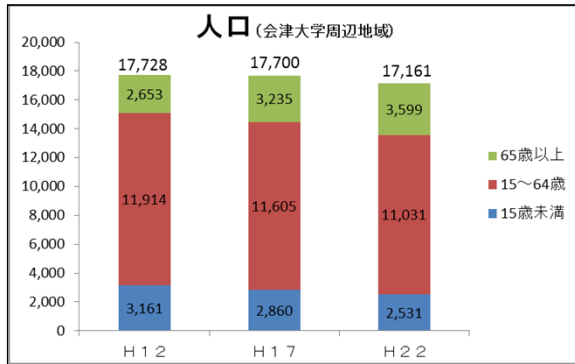


地区別ワークショップ資料(一箕地区WS) 会津大学周辺地域

<国勢調査より>



<国勢調査より>

- この地域の人口は10年で567人（3.2%）と微減傾向にあります。その中で65歳以上の老年人口だけが946人（35.7%）増加しています。
- この地域の産業別就業人口は、10年で2,601人（26.5%）の減少となっています。全産業で減少が見られますが、第2次産業の減少が41.5%と大きくなっています。

<H26年度に実施した市民意識調査結果より>

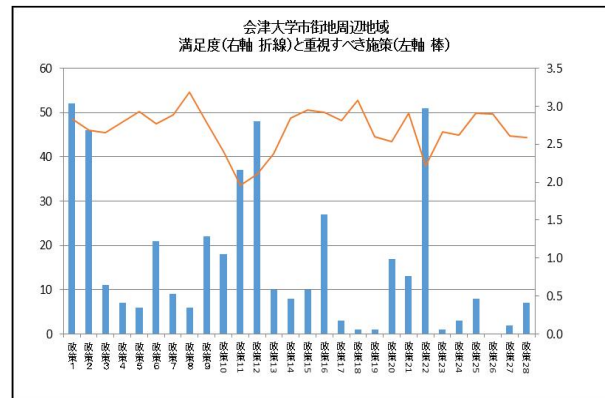
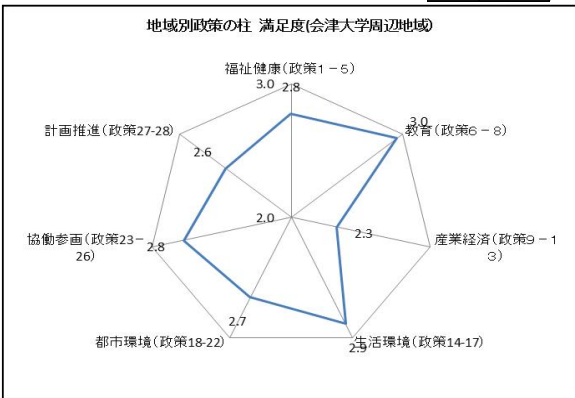
- この地域の政策の柱別の満足度は、都市環境分野以外は、すべてにおいて市全体をわずかず下回っています。

<H26年度に実施した市民意識調査結果より>

- 重視すべき政策として、子育て、高齢者対策、雇用の安定化、雪対策があげられていますが、雇用の安定化、雪対策に対する満足度が低くなっています。

<市民意識調査(H26)より>

満足度
3 普通
2 やや不満
1 不満



	市全体	当地域	市全体との差
福祉健康(政策1-5)	2.8	2.8	△ 0.02
教育(政策6-8)	3.0	3.0	△ 0.02
産業経済(政策9-13)	2.4	2.3	△ 0.06
生活環境(政策14-17)	2.9	2.9	△ 0.02
都市環境(政策18-22)	2.6	2.7	0.03
協働参画(政策23-26)	2.8	2.8	△ 0.03
計画推進(政策27-28)	2.8	2.6	△ 0.16



- この地域は、市の中心市街地の東側に位置し、住宅地と工業地、丘陵地及び農地から構成されています。
- 住宅地の大部分は、市街地の拡大に合わせて土地区画整理事業が進められ、基盤の整った良好な居住環境が形成されています。
- この地域には、会津大学をはじめとする各種の教育施設が集積し、文教地区となっています。
- 地域の西側に会津若松駅があり、会津若松ICとともに市の玄関口となっています。
- 白虎隊の地として知られる飯盛山周辺は風致地区が指定され、自然環境が保全され、歴史と自然が調和した空間となっています。そのほか、農地や丘陵地においても豊かな自然が広がっています。

(会津若松市都市計画マスタープランより)

【参考1】分野別政策

福祉健康	政策1) 子育てしやすいまちをつくる 政策2) 高齢者が元気にくらすまちをつくる 政策3) 自立と社会参加を推進するまちをつくる 政策4) 健康づくりが充実したまちをつくる 政策5) 誰もが生涯にわたり学習できるまちをつくる
教育	政策6) 豊かな心と確かな学力を身につけた子どもを育むまちをつくる 政策7) スポーツ・レクリエーションが盛んなまちをつくる 政策8) 歴史・文化を守り育てるまちをつくる
産業経済	政策9) 観光を振興し活気のあるまちをつくる 政策10) 商工業を振興し経済活力あふれるまちをつくる 政策11) 中心市街地を活性化し賑わいのあるまちをつくる 政策12) 雇用を安定的に確保し労働福祉が充実したまちをつくる 政策13) 生産性の高い農林業がいきづまを創るまちをつくる
生活環境	政策14) 環境と調和した地球にやさしいまちをつくる 政策15) 環境への負荷が少ないまちをつくる 政策16) 安全で安心して暮らせるまちをつくる 政策17) 情報化の進んだまちをつくる
都市環境	政策18) 花と緑にあふれるまちをつくる 政策19) 快適な都市空間が形成されたまちをつくる 政策20) 都市交通対策が進んだまちをつくる 政策21) 身近な住環境が整備されたまちをつくる 政策22) 雪に強いまちをつくる
協働参画	政策23) コミュニティデザインによるやさしいまちをつくる 政策24) 男女がともに自立して尊重しあうまちをつくる 政策25) 市民活動が活発なまちをつくる 政策26) 連携と交流が盛んなまちをつくる
計画推進	政策27) 評価システムによる行政運営を行う 政策28) 効率的で効果的な行政運営を行う

【参考2】市税収の推移

